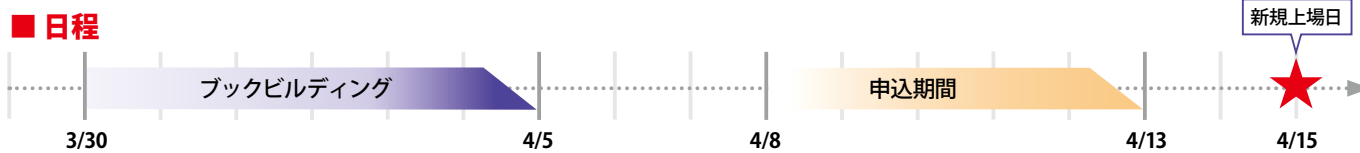


IPO銘柄 エディア (3935・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹証券
3935	100 株	公募: 16.00 万株 売出: 8.30 万株 (OA3.64 万株)	1,510 円 ~ 1,630 円 (15.0 倍)	SBI 証券



スマホ向けアプリ「MAPLUS+声優ナビ」などを展開

■ 事業内容

スマートフォンなどモバイル向けコンテンツサービスの企画、開発、運用を手掛ける。自社タイトル、他社との共同開発によるアライアンスタイトルがあり、さまざまなプラットフォーム向けにコンテンツを展開中。自社タイトルは、麻雀カードバトル「魔雀ヴィーナスバトル」、美少女カードバトル「ヴィーナス+ブレイド」など。ライフサポートサービスでは、ラーメングルメサイト「超らーめんナビ」を自社運営するほか、他社との協業で「るるぶmobile」「超速口・ナンバース」なども手掛ける。ゲームサービスで培ったエンターテインメントノウハウを実用サービスに生かした独自サービス「MAPLUS+声優ナビ」は、ナビゲーションアプリにアニメキャラクターと声優の声を加えたもの。「MAPLUS」は06年にPSP向けソフトとして20万本以上を販売した実績がある。モバイルインターネットサービス事業の単一業態。

■ 特徴

1999年設立で、携帯電話の黎明期から実用性、エンターテインメント性にこだわった新規サービスの創出に取り組んできた実績がある。生活密着型の実用サービスであるライフサポートサービスは、従来型携帯電話が主流だった時代には主力事業だった。

アナリストコメント

■ 定量分析

17年2月期の非連結経常利益は前期比27.8%増の2.0億円を計画する。収益規模はまだ小さいが、高い成長率を見込んでいる。スマートフォンコンテンツを成長の中心として位置付けており、特に「MAPLUS+」に注力して声優コンテンツの拡充を進めている。

■ 定性分析

スマホ向けゲームを手掛ける案件はIPOマーケットにおける人気が高かったが、直近では需給面が主因ながらアカツキが公開価格割れで初値を形成するなど、その人気は後退しつつある。ただ、IPOのスケジュールは3月に比べて緩くなっている点はポジティブ。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は4.6億円程度で軽量感が強い。ただ、ベンチャーキャピタル保有株に付されているロックアップ条項解除後は、これを含め合計で公開株式数の2倍以上の潜在的な売り需要が存在。手放して需給面を評価できる状況ではない。(小泉健太)

■ 類似企業

エディア (3935・マザーズ)	予想PER15.0倍 (仮条件上限)
クルーズ (2138・JASDAQ)	予想PER —
Klab (3656・東証1部)	予想PER —

■ 引受証券

SBI証券、SMBCフレンド証券、極東証券、みずほ証券、岩井コスモ証券、岡三証券、高木証券、東洋証券、マネックス証券、水戸証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
15年2月期(実績)	991	28.5	9	黒転	9	黒転	6.7	—
16年2月期(会社推計)	1,250	26.1	157	15.8倍	145	14.9倍	99.3	—
17年2月期(会社予想)	1,500	20.0	200	27.8	174	20.1	108.8	—

※ 15年11月に株式分割(1株→200株)を実施。15年2月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
14年2月期	7,300	445	284	325	194.9	63.8	—
15年2月期	7,300	515	294	325	201.5	57.1	3.4

※ 14年2月期および15年2月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	原尾 正紀	612,200	36.65
2	夏目 三法	135,400	8.10
3	投資事業組合オリックス8号	100,000	5.99
4	田口 政実	79,600	4.76
5	エスシージェイジャパン	76,600	4.59
6	賀島 義成	74,400	4.45
7	夏目 理江	50,200	3.00
8	FEインベスト	35,000	2.10
9	東森 喜代	34,000	2.04
10	オリックス7号投資事業有限責任組合	30,000	1.80

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長 CEO	原尾 正紀
取締役副社長 COO兼事業部長	田口 政実
取締役 CFO兼管理部長	賀島 義成
常勤監査役	松下 秀司
監査役	藤池 智則
監査役	河野 幸久

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載していません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・SBI証券が保有する株式等や主幹事担当会社の重要な開示事項（利益相反関係等）についてはSBI証券WEBサイト（http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kaiji.html）をご確認ください。または、カスタマーサービスセンター（0120-104-214（携帯電話・PHSからは03-5562-7530））までお問い合わせください。
- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会